

ビデオ会議を軸としたコミュニティ形成促進アプリケーション

菊池英明研究室 コミュニケーションスキル班 B4熊沢律紀

I .アプリの特徴

オンライン上に知り合いを作る事ができる

会話回数を増加することに注視

II .用語

- 話題(主となる部屋、5chでいうスレットのようなもの)
- 部屋(話題の中に存在する空間、ビデオチャットを実際に行う場所)
- ホスト(部屋の権限を持つ人)
- 丸顔(ビデオチャット中の顔表示)

III .ユーザーの流れ

ホスト(部屋作成者)の流れ

- 1.アプリを開く
- 2.話題投稿設定をする
- 3.話題を掲示板に投稿する
- 4.ルームに入る

部屋に参加する人の流れ

- 1.アプリを開く
- 2.掲示板を見る
- 3.気になった話題に入る
- 4.部屋の中にいる人を見る
- 5.ビデオチャットに参加
- 6.経過時間15分で強制終了

IV .話題作成画面

- キーワード検索

- ジャンル

- 並び替え・ソートが可能
並び替え項目(新・古い順、人気順、関連度順)

- アカウントや過去の参加話題から優先順を判定する

- ソート (男・女限定、20代限定)

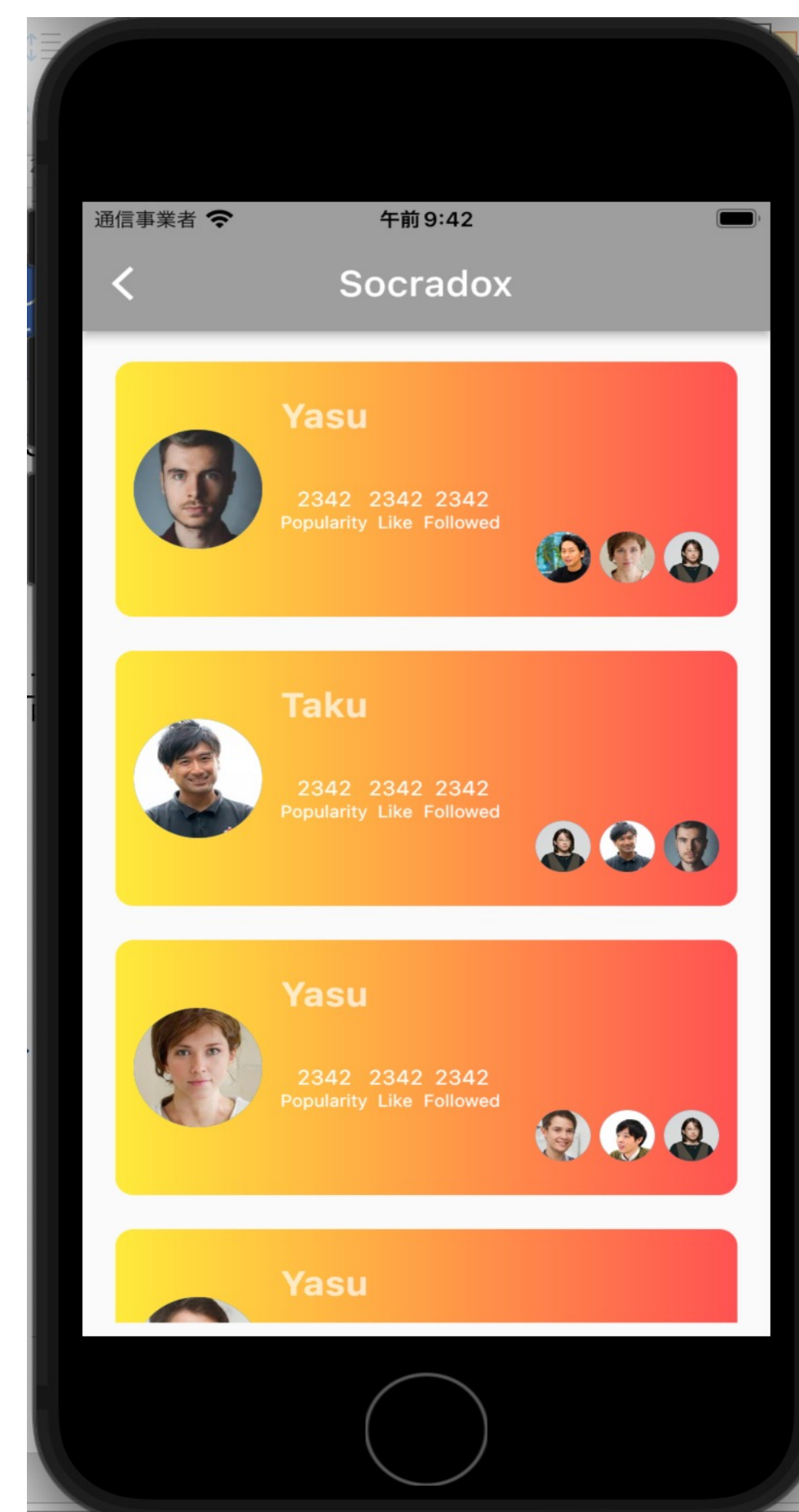
- 話題に設定されている属性をソートできる



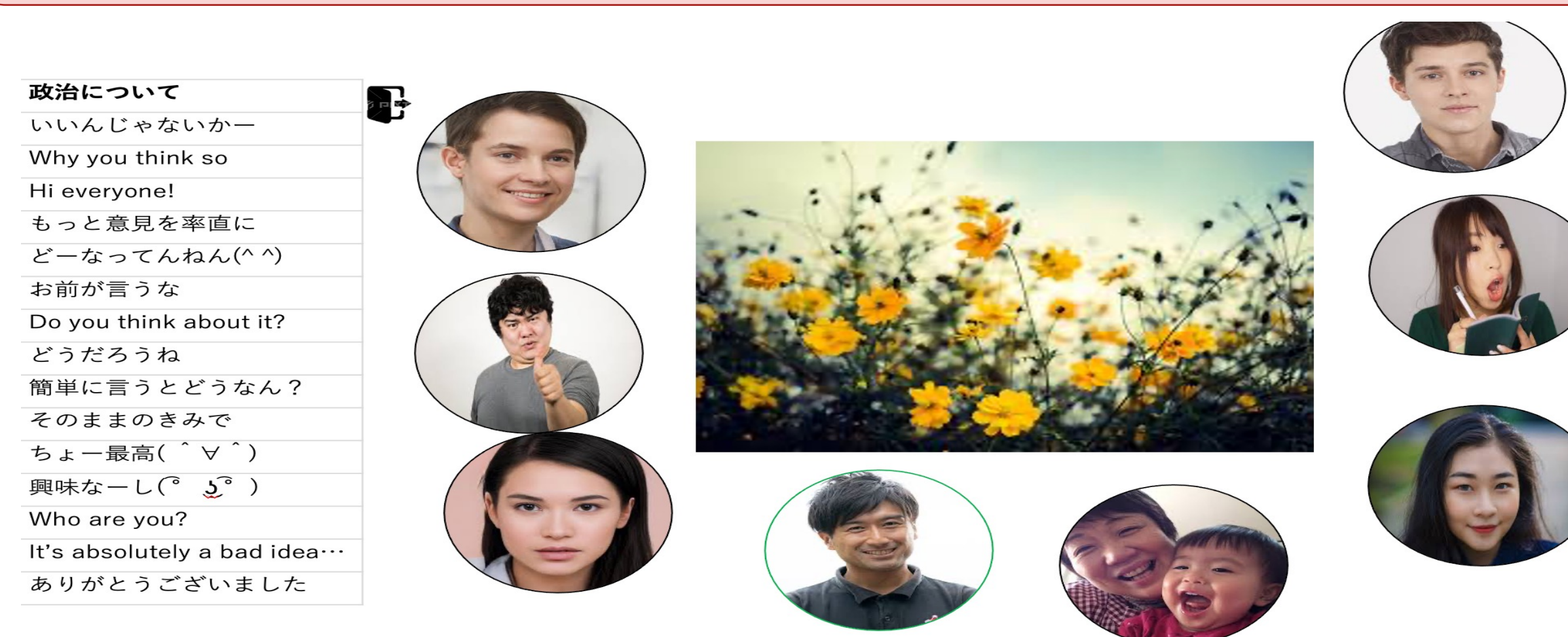
V .部屋一覧画面

- アカウント写真をタップし参加者の情報を取得する

- ビデオ会議時間**15分**でこの画面に遷移される



VI.ビデオ会議



(おはじき機能)

- 自由なカスタマイズが可能
- 他人、自分の音量の調節ができる
- 他人、自分丸顔の大きさを自由に変えられる
- 他人、自分丸顔の位置を移動させることができる

メリット

- 簡単に他人を分類できる
(好き:嫌い)(採用:不採用)(賛成:反対)等

VII.アカウント画面

ビデオ会議画面アカウントをタップし、詳細のアカウント画面を表示できる。

ユーザーへのアピールとしてアカウントページの余白を大きくし、編集可能。

